

平成 29 年度群馬県地域医療介護 総合確保計画に関する事後評価

令和 4 年度執行分 (執行実績のない個票を除く) 群馬県

※ 本紙は、計画期間満了の翌年度まで、毎年度追記して国に提出するとともに、公表することに努めるものとする。

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
	(大項目) 労働環境・処遇の改善 (中項目) 勤務環境改善支援 (小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業 (介護ロボット導入支援事業)	
事業名	【No. 30】 介護ロボット導入支援事業	【総事業費】 12,459 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	介護事業者等	
事業の期間	平成 29 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	地域包括ケアシステムの構築に必要な介護人材を安定的に確保していくため、「参入促進」「定着支援」「資質向上」の取組を実施し、総合的な介護人材確保対策を進める。	
	アウトカム指標：団塊の世代が 75 歳以上となる令和 7 年度に向け、介護人材の需給ギャップの解消を図る。 (介護職員数及び充足率の増加) 第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画における令和 7 年度の介護職員需要数 40,843 人	
事業の内容 (当初計画)	介護事業者等が行う介護従事者の身体的負担軽減等のための介護ロボットの導入を支援する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	導入事業所数 24 事業所	
アウトプット指標 (達成値)	27 年度 介護ロボットの導入：7 機 28 年度 介護ロボットの導入：100 機 29 年度 介護ロボットの導入：209 機 30 年度 介護ロボットの導入：234 機 令和元年度 介護ロボットの導入：182 機 令和 2 年度 介護ロボットの導入：147 機 令和 3 年度 介護ロボットの導入：90 機 令和 4 年度 介護ロボットの導入：387 機	

事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：第 8 期群馬県高齢者保健福祉計画において推計した令和 7 年の介護職員の需要見込（40,843 人）に対する充足率の向上</p> <p><input type="checkbox"/> 観察できなかった</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 観察できた</p> <p>介護職員数 29,253 人（H26）→ 30,690 人（H27） →32,943 人（H28）→ 33,820 人（H29） →35,694 人（H30）→ 37,201 人（R1） →38,112 人（R2）→37,452 人（R3）</p> <p>介護職員の充足率 71.6%（H26）→ 75.1%（H27） →80.7%（H28）→ 82.8%（H29） →87.4%（H30）→ 91.1%（R1） →93.3%（R2）→ 91.7%（R3）</p> <p>（1）事業の有効性</p> <p>介護事業所に介護ロボットを導入することで、介護従事者の身体的な負担軽減を図るとともに、職員の離職率の低下を実現することができた。</p> <p>令和 4 年度には、129 の介護事業所に 387 機の介護ロボットを導入しており、介護事業所のロボット導入のニーズに対応している。</p> <p>（2）事業の効率性</p> <p>過去に補助を受けた実績のない事業所を優先的に補助することで、広く県内の事業所に介護ロボット等の導入による効果を実感してもらうことができ、その後の取組の意欲につなげることができた。</p>
その他	<p>基金所要見込額（平成 29 年度 0 千円、平成 30 年度 0 千円、令和元年度 0 千円、令和 2 年度 0 千円、令和 3 年度 0 千円、令和 4 年度以降 12,459 千円）</p>